

体操

体操を続けて・・・

亀山 就平

僕は今まで約七年間体操を続けてきました。体操を初めようとしたきっかけは、二〇〇〇年に開催されたシドニーオリンピックの体操競技をテレビで見て自分も凄いい技をやってみたくてというものでした。体操を初めた頃は楽しくやっていたのですが、クラスが上がっていくと練習時間は長くなり内容も難しくなってきたので体操が嫌になつたときもありました。

しかし、体操をやめようと思ったことは一度もありませんでした。徐々に練習にも慣れていき、様々な大会に出場していくうちに目標ができていき練習をしているのが段々と楽しくなっていました。

そして、今年には秋田わか杉国体に出場する事ができました。総合優勝を目指すために強化指定選手になつてからは、毎月合宿がありました。電車でも代まで練習するために行くときもありました。今年はずいぶん忙しかつても大変でした。また、大会期間中はホテル生活だったため、ホームシックになり精神的に大変でした。

しかし、この国体で学んだ事は多く、これからの競技人生に参考になるものがたくさんあります。高校でも体操を続けていくので、怪我をしないように練習していきたいと思えます。



ゴルフ

国体を終えて

福田 裕紀

僕は、七歳の誕生日にゴルフを始めました。なぜ僕がゴルフを始めたかという点、父や祖父父母がやっていたからです。

僕が国体に出場することができるといふ話が出てきたのは、中学二年生の七月ごろです。秋田県中学校総合体育大会で準優勝したときに、ゴルフをおそわつたのが始まりでした。最初は、そのような夢の舞台にでるなんて、考えたこともなく夢のような話だと思っていました。しかし、運よくその夢が叶い地元開催の国体に初出場することができました。今思えば、国体の強化選手になつてから国体までの間、毎週土日に国体の開かれるゴルフコースで、朝早くから日が暮れるまで一生懸命練習をしていました。また、毎週そのような練習に参加できたのは、母が自分のことをずっと送り迎えしてくれたからです。僕はとても母に感謝しています。

実際に国体に出てみて僕は、全国大会のレベルの高さを知ることができました。僕は何十回と同じコースを回っていたにもかかわらず、ほかの県の選手たちは僕よりもよいスコアで回ってくるのです。すごいと思いましたが、僕はまだまだだということがよく分かりました。この経験を生かして今後の練習に励んでいきたいと思えます。最後になりますが、温かいご声援どうもありがとうございます。



栄光の記録

秋田県中総体結果・・・・・・・・・・

●陸上競技部●

女子共通走高跳

第1位 平塚 歩実

男子共通400m

第3位 北嶋 智弥

男子2年100m

第6位 斉藤 秀斗

女子共通400mリレー

第6位 田中 柚圭

●男子バレーボール部●

1回戦 秋田南 対 横手鳳

2-0

2回戦 秋田南 対 稲川

1-2

●柔道部●

男子個人戦

石川 佳奈

男子50kg級

浅香 康人

1回戦 対 横手南中学校

一本勝ち

2回戦 対 仙北中学校

一本負け

女子個人戦

小野 葵葉

女子48kg級

一本負け

2回戦 対 山本中学校

一本負け